

第 18 回アジア競技大会 (2018/ジャカルタ・パレンバン) 自転車競技日本代表

1. 大会名 : 第 18 回アジア競技大会 (2018/ジャカルタ・パレンバン)
2. 大会日程 : (MTB・XCO) 平成 30 年 8 月 21 日 (火)
(ロード) 平成 30 年 8 月 22 日 (水) ~24 日 (金)
(BMX) 平成 30 年 8 月 25 日 (土)
(トラック) 平成 30 年 8 月 27 日 (月) ~31 日 (金)
3. 派遣日程 : (MTB・XCO) 平成 30 年 8 月 16 日 (木) ~22 日 (水)
(ロード) 平成 30 年 8 月 17 日 (金) ~25 日 (土)
(BMX) 平成 30 年 8 月 20 日 (月) ~26 日 (日)
(トラック) 平成 30 年 8 月 21 日 (火) ~9 月 1 日 (土)
4. 開催場所 : (MTB・ロード) 西ジャワ州スバン県周辺 ; (BMX・トラック) ジャカルタ市内
5. 選手団 : コーチ ブノア・ヴェトゥ (トラック短距離ヘッドコーチ)
イアン・メルビン (トラック中距離ヘッドコーチ)
柿木 孝之 (ロードコーチ)
鈴木 雷太 (MTBヘッドコーチ)
三瓶 将廣 (BMX強化コーチ)

メカニック	森 昭雄	(強化支援スタッフ)
	斎藤 健吾	(強化支援スタッフ)
	白井 三善	(強化支援スタッフ)
ドクター	熊井 司	(医科学部会)
フィジオセラピスト	井上 純爾	(H P C スタッフ)
マッサー	中山 真臣	(強化支援スタッフ)
	穴田 悠吾	(強化支援スタッフ)
情報スタッフ	ロバート・スタンレー	(H P C スタッフ)
通 訳	アリス・ボナミ	(トラック短距離通訳)
総 務	大島 環, 黒江 祐平	(J C F 事務局)

選手(トラック短距離)	新田 祐大	(JPCA・JPCU 福島)	TS	KE		
	脇本 雄太	(JPCA・JPCU 福井)	TS	KE	SP	
	雨谷 一樹	(JPCA・JPCU 栃木)	TS			
	深谷 知広	(JPCA・JPCU 愛知)	TS		SP	
	前田 佳代乃	(京都・京都府自転車競技連盟)	TS	KE	SP	
	太田 りゆ	(JPCA・JPCU 埼玉)	TS	KE	SP	
選手(トラック中距離)	近谷 涼	(富山・TEAM BRIDGESTONE Cycling)	TP	IP		MD
	一丸 尚伍	(大分・TEAM BRIDGESTONE Cycling)	TP			
	橋本 英也	(JPCA・JPCU 岐阜)	TP		OM	

	沢田 桂太郎	(宮城・日本大学)	TP			MD
	今村 駿介	(福岡・中央大学)	TP			
	吉川 美穂	(和歌山・Live GARDEN Bici Stelle)	TP			
	中村 妃智	(千葉・日本写真判定株式会社)	TP	IP		MD
	梶原 悠未	(茨城・筑波大学)	TP		OM	
	鈴木 奈央	(JPCA・JPCU 静岡)	TP			
	橋本 優弥	(岐阜・鹿屋体育大学)	TP			MD
選手 (ロード)	別府 史之	(JPCA・トレック セガフレード)	IR	IRTT		
	中根 英登	(愛知・NIPPO VINI FANTINI EUROPA OVINI)	IR			
	唐見 実世子	(茨城・弱虫ペダルサイクリングチーム)	IR			
	與那嶺 恵理	(茨城・Wiggle HIGH5)	IR	IRTT		
選手 (MTB)	沢田 時	(長野・TEAM BRIDGESTONE Cycling)	XCO			
選手 (BMX)	長迫 吉拓	(岡山・MX インターナショナル)	BMX			
	吉村 樹希敢	(大阪・GAN TRIGGER)	BMX			
	畠山 紗英	(神奈川・日本体育大学)	BMX			

※TS=Team Sprint , KE=Keirin , SP=Sprint , TP=Team Pursuit , IP=Individual Pursuit , MD=Madison , OM=Omnium ,
IR=Individual Road Race , IRTT=Individual Road Time Trial , XCO=Cross Country Olympic , BMX=BMX Race

以上

<参考>選考基準(抜粋)

(トラック)

ケイリン:ライダー1:2017-2018 シーズン及びモスクワ 2018 の結果

ライダー2: 2018 年度競技結果での一番良い結果

チームスプリント:第1走:以下の要領で 2018 年度の結果を踏まえ選考する
レースと同様の条件下で 2 x 250 MA (スタート
ブロック/50 秒カウントダウン)を測定する2回のト
ライアルで一番良い平均タイムを出した者を選考
する

第2走, 第3走:既に他の種目で選考が決まっているライ
ダーから選考する(補欠選手を含む)

団体追抜とオムニアム:2017-2018 UCI Track World Cup の1ラウンドに参
戦していること

2018 UCI Track World Championships に参戦して
いること

Team Pursuit の他のメンバーと共にトレーニングし、
参戦する能力を持っていること

※マディソン:7/1 に急きょ実施が決まり、2017-2018 UCI Track World Cup
シーズン中の国際大会参加は無いため、これまでの合宿での
走りから最も可能性の有る選手を選考した。

(ロード)男子

世界選手権以外の 2018 年ナショナルチーム派遣については、概ね選考
前 1 年間の成績により、以下の①から⑥の該当者から補欠を含めた人数の
候補を選考し、その中から代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合
わせ、参加目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考す
る。

- ① UCIワールドツアー以上のワンデーレースにて10位以内入賞選手、UCI
ワールド・ツアーステージレースにて総合 10 位以内に入賞した選手
- ② UCI ワールドツアー個人ランキング順位の上位者(該当するレースに参
加したプロコンチネンタルチーム所属選手にも順位に応じたポイント換
算をする)
- ③ UCI ワールドツアー以上のレースで得点したワールド個人ランキングの
上位者

④ ワールド個人ランキング上位者(但し欧州ツアー獲得ポイントは配点
の 2 倍の評価を与える)

⑤ 国際大会、国内大会、強化合宿の成績上位者

⑥ ロード部会からの推薦者

(ロード)女子

2017・2018 年国際大会、強化合宿参加の成績を参考に、チーム監
督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コース特性、戦略に
応じたチーム構成を考慮し選考する国別参加枠決定次第、UCI ポイン
トランキング上位 8 名から代表チーム監督となる担当コーチが参加枠
に合わせ、コースの特性に応じたチーム構成を考慮し選考する。

(MTB)

(2)2018 アジア競技大会(8/19-9/2 インドネシア)クロスカントリー

① UCI 個人ランキング上位1名(2018/4/22 時点)

② UCI および国内ランキングを参考にしたマウンテンバイク小委員
会推薦者

(BMXレース)

以下のア～ウの該当者から補欠を含めた人数の候補を選考し、その中
から代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コー
スの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

ア. UCI 個人ランキング上位者 (2018/4/3 発表時点)

イ. 2018 年 UCI BMX ワールドカップ 第 1-2 戦 フランス大会 総
合 16 位以内の者

ウ. 各カテゴリー(チャレンジレベル含む)の BMX 小委員会推薦者